

◆国が民間施設直結スマートインターチェンジ制度を導入！

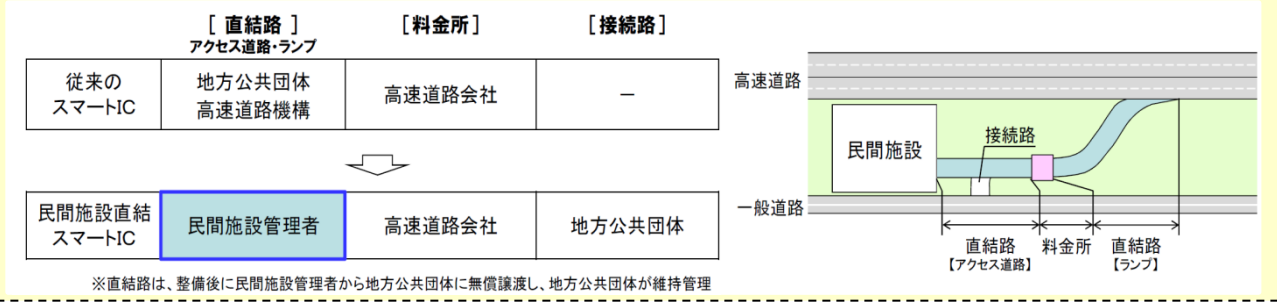
国土交通省は、平成29年7月に、高速道路の近傍に位置する大規模な物流拠点や工業団地、商業施設等の民間施設に直結するインターチェンジを民間企業の発意と負担により整備する制度について、具体的なルールを定め、募集を開始しました。

平成29年12月26日には、三重県多気町が申請した民間施設直結スマートインターチェンジの整備方針が、全国で初めて認定されました。(国交省HP: http://www.mlit.go.jp/report/press/road01_hh_000929.html)

【民間施設直結スマートインターチェンジ制度のポイント】

- ①民間企業の発意と負担による整備(ハーフIC・1/4ICも可)
- ②民間施設名をインターチェンジ名称とすることが可能
- ③民間企業は市町村を通じて手続きを実施

【役割分担】



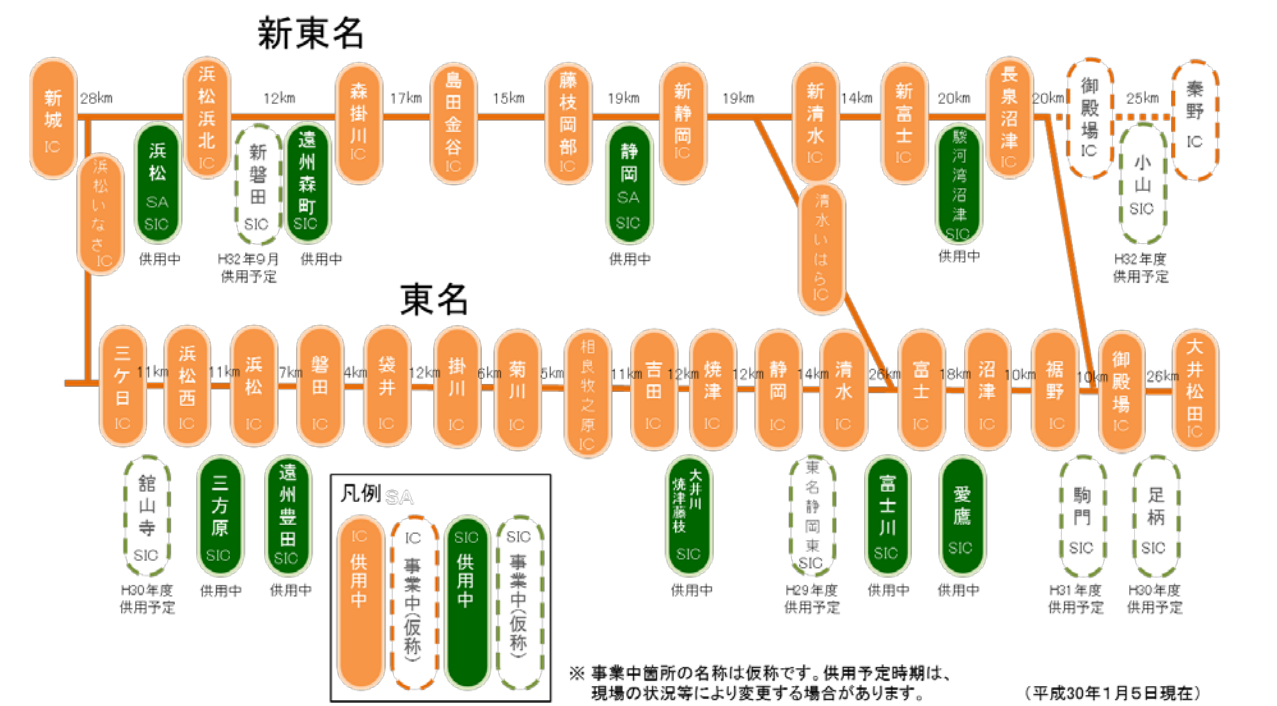
しずおかぐっとスマート化計画

スマートICだより



駿河湾沼津スマートIC

●静岡県内のインターチェンジ・スマートICの位置関係と供用予定



トピック

- 1 駿河湾沼津スマートIC特集
 - 開通6ヶ月のストック効果
 - 利用促進に向けた沼津市の取り組み
- 2 お知らせコーナー ～静岡県からのお知らせ～
- 3 静岡県内のIC・スマートICの位置関係と供用予定



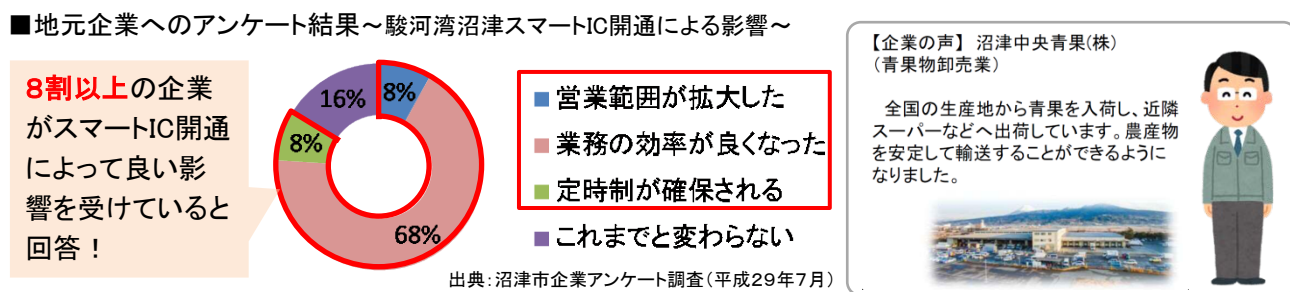
編集・発行 スマートIC NO.1

静岡県スマートIC協議会

事務局 静岡県 交通基盤部 道路局 道路企画課
〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号 TEL:054-221-3359

ストック効果 ① アクセス向上による産業活動の支援

- 原西部地区から御殿場JCTまでの所要時間が**約16分短縮**し、高速道路へのアクセス性向上に寄与
- 地元企業は開通後の**時間短縮・利便性向上**を実感し、**8割以上**の企業に良い影響を与えている。



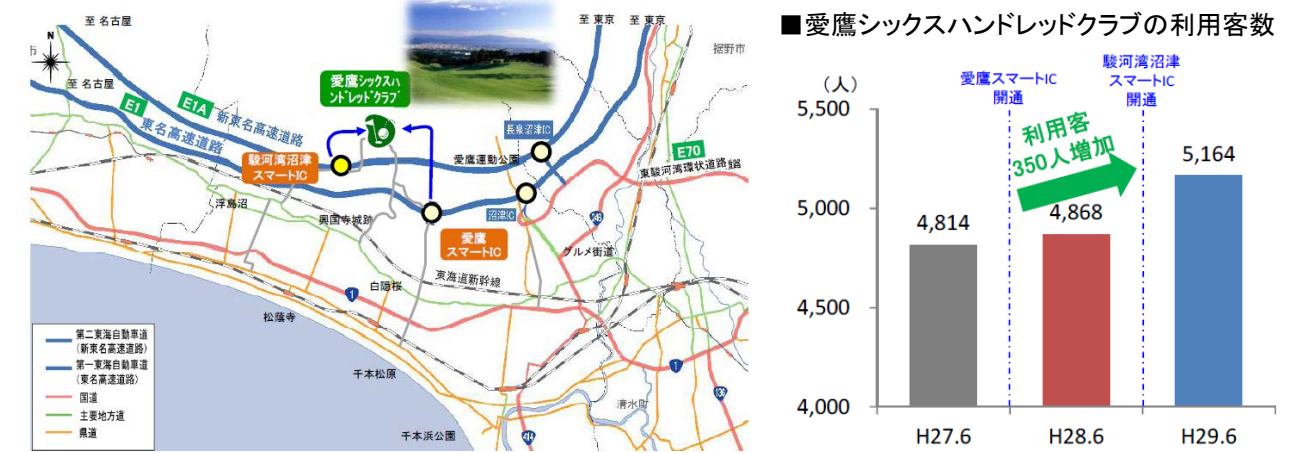
ストック効果② 復旧支援ルートの早期確保

- 駿河湾沼津SAは、ヘリポート造成など防災機能が強化され、陸路と空路での**復旧支援ルートの早期確保**に期待



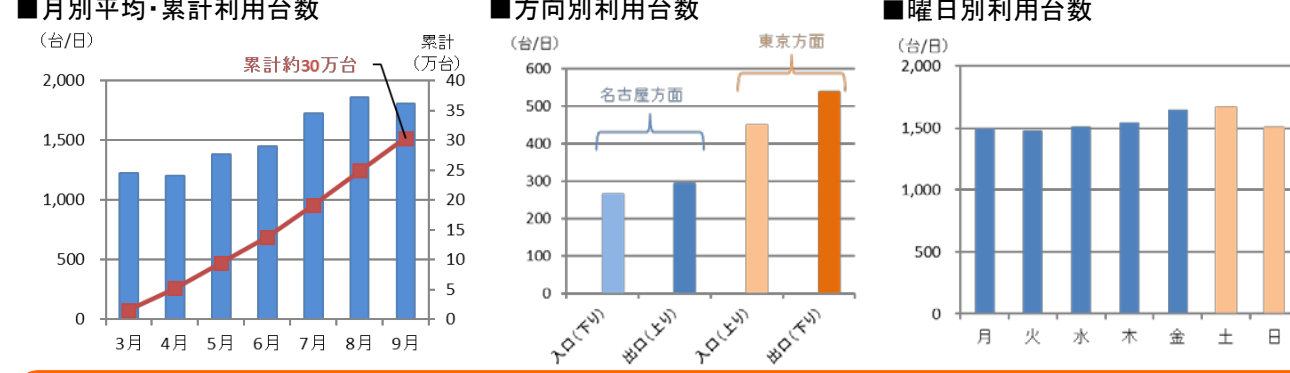
ストック効果③ 観光活性化に貢献

- 近隣のゴルフ場の利用客数(H29.6)は、2年前の同月から**約350人の増加**



●利用促進に向けた沼津市の取り組み

- 開通から6ヶ月※1で累計約30万台の利用があり、直近1ヶ月間※2では約1,800台/日が利用
 - 方向別では、東京方面(上り入口・下り出口)が多く利用
- ※1：H29/9/18～H29/9/30
※2：H29/9/1～H29/9/30



- 「駿河湾沼津スマートICの利用で原西部地区から東京方面が近道となる」旨の看板をアクセス道路に設置 ⇒東京方面(上り入口)の利用量の伸び率が、他の3方向よりも**4.6%高くなった**。
- 駿河湾沼津スマートICを活用した周遊観光を促進するため、地域の観光資源をもとに**旅行商品化**を検討

